

2013/1

No.14



医療法人 成精会

刈谷病院

Harmo-net

ハモネット

新しい建物に 思いを込めて

院長 平野 千晶



みなさま、明けましておめでとうございます。今年も刈谷病院をよろしくお願いいたします。

一昨年の暮れより続いておりました、新病棟・外来管理棟の建設が、おかげさまで昨年11月に完成いたしました。患者さま、ご家族の方々をはじめ地域の皆さまには、心からお礼を申し上げますとともに、工事期間中ご不便ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当院は、昭和38年11月に、初代理事長 中野啓次郎先生によって設立されました。本年は、記念すべき50周年を迎えます。この間皆さまのご支援と、職員一丸となつての努力によって、着実な発展を遂げることができました。現在では、年間の入退院者数990名、1日の外来受診者数215名までになりました。そのため、建物の老朽化や手狭さが問題となり、また、精神科医療をとりまく環境の変化により、精神科救急を軸とした地域医療の一層の展開を迫られるようになってまいりました。このような背景から、新病棟・外来管理棟の建設となりました。

新しい建物には、「地域に開かれた、地域と一体感のある精神科医療を形で表したい」という思いを込めて、周辺地域との調和や、快適な治療環境に配慮しました。外来は、今までの2倍の広さになりました。診察室の数を多くとり、ゆったりした待合の空間も用意しました。ディスプレイなどを利用して、プライバシーに配慮した呼び出しにも工夫しました。さらに、もっと気軽に私たちの病院を訪れていただくために、正面玄関近くに、ちょっとお洒落な喫茶室、「カフェ・シンフォニア」を用意しました。運営は、昨年4月に開設した「刈谷市障害者支援センター」の多機能型事業所「シンフォニー」に委託しました。

新しい2つの病棟のうち、1つは精神科救急病棟、いわゆるスーパー救急として運用します。愛知県で5番目のスーパー救急です。もう1つはアルコール医療を中心に運営し、将来的には急性期治療病棟として運用できる機能を備えています。

迅速で的確な診療が進められるように、また地域との効率的な連携が行えるように、さまざまなアイデアを盛り込みました。電子カルテも導入しました。地域の要望に応え、より質の高いサービスを提供していけるものと確信しております。

「古くて狭いけれど美味しくて人気のあった料理店が、お店を大きく立派にしたら、味が落ちてお客も減ってしまった」という話をよく耳にします。刈谷病院も、そうならないように頑張らなければと考えています。今後も、「豊かな心、こまやかな関わり」を忘れず、皆さまに愛されてきた当院の「もち味」を大切にしていける覚悟であります。

また、本体工事は完成いたしました。来年3月までは、駐車場、庭園部分などの外構工事、在来施設の改修工事が続きます。もうしばらく、ご不便、ご迷惑をおかけすることがあるかと思えます。今後ともご理解、ご協力を賜りますよう、深くお願い申し上げます。

豊かな心、こまやかな関わり、最新の医療

当院の理念

- ① 患者さんに差別のない目、ゆとりのある態度で接すること
- ② 患者さんに、患者さんの立場にたった思いやりのある態度で接すること
- ③ 従来の自分たちの治療に満足せず、常に新しい医療に目を向け、より良い治療を目指すこと

当院の基本方針

- ① 病気と治療に対する十分な説明と了解のもとに医療を実践します
- ② 精神科救急に積極的に取り組みます
- ③ 精神科リハビリテーションに積極的に取り組みます
- ④ 地域生活支援に積極的に取り組みます
- ⑤ 地域の医療機関、行政、福祉施設等との連携に積極的に取り組みます
- ⑥ 精神保健医療福祉についての啓蒙活動に積極的に取り組みます
- ⑦ 職員の研修と研鑽に積極的に取り組みます

地域連携室とは?

地域連携室は、総合病院やクリニック、市役所・保健所などといった地域の諸機関からの受診・入院依頼、相談を受けつける総合窓口的な役割を担っています。精神保健福祉士2名による部署ですが、実際には外来看護科と協働することによって日々の業務に取り組んでいます。

地域連携室では何をしているの?

では、具体的な業務内容を紹介しましょう。

<新規患者さんの受診予約>

一般の方々からの受診予約は原則電話にて受けています。また、当院にはまだ受診されていない方の家族相談の予約もお受けします。

<地域の諸機関からの受診・入院予約>

総合病院やクリニック、市役所・保健所などといった地域の諸機関を通じた受診・入院の予約をお受けします。地域の諸機関から受診・入院に向けた相談を受けさせていただくこともあります。

<地域の諸機関からの一般相談>

地域の諸機関からの精神保健福祉に関するご相談をお受けします。

<地域の諸機関との連携>

よりスムーズに各機関と協力しながら患者さんに当院

での治療を提供できるように関係機関との話し合いの場に参加したり、また関係機関に当院からのアンケートのご協力をさせていただくなど、地域の諸機関との連携に力を注いでます。またそこから得られた情報を病院の各部署に伝えることもしています。

<入院患者さんの他医療機関の受診予約>

入院中の患者さんが、他の医療機関を受診される際の予約をとっています。

*地域連携室は平成23年1月に開設されたばかりのまだ新しい部署です。今後も地域の皆さまが当院を利用しやすくなるよう、地域の諸機関の要望に応えていけるよう、ひとつひとつの活動を積み重ねていきたいと考えています。

文責：高木 紀子（地域連携室 精神保健福祉士）

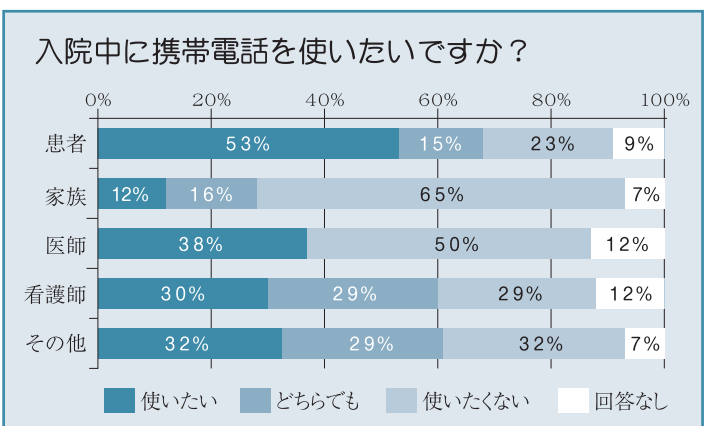
入院中の携帯電話使用に関するアンケート調査の結果

今年4月から順次、入院中の携帯電話使用に関するアンケート調査を行ってきました。

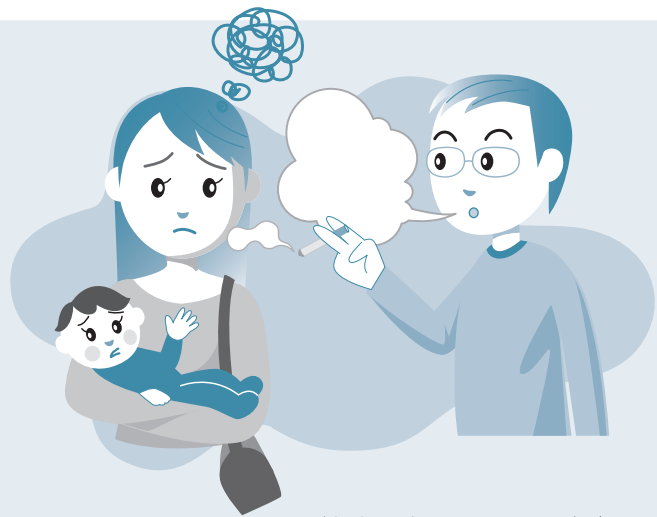
ご協力いただいた皆様誠にありがとうございました。「入院中に携帯電話を使いたいですか」という問いに、患者さんは使いたいが半数以上でしたが、ご家族は使わなくてよいが大多数、職員は半々という結果でした。

患者さん、ご家族、職員の中から音、カメラ機能の使用、破損・紛失に対するの不安の声が多数聞かれ、ご家族から反対意見が多いこと、また治療上、対人関係で疲れた患者さんが多く、休養の観点から使用が望ましくないと判断し、現状通り入院中は携帯電話の使用を控えていただくことになりました。

しかし患者さんにとっていつでもご家族と連絡がとれる便利さ、公衆電話に比べて経済的な点などメリットも多いため今後も定期的に検討していきます。



知っておきたい
vol.13
精神科
基礎知識
ニコチン依存症



11月1日から刈谷病院は敷地内が全面禁煙になりました。これは他人の煙のために喘息や心臓発作が起こったり赤ちゃんが突然死んでしまったりする受動喫煙の害が明らかになってきたためです。日本では交通事故よりも受動喫煙による年間死者数の方が多いのです。一方で喫煙者の方々はどんどん吸える場所がなくなってきていて、さぞお困りのことと思います。これを機会に健康によいのはもちろん、お財布にも優しい卒煙にチャレンジしてみてもいいかもしれません。今では楽にやめられる卒煙法が開発されています。

喫煙者の半分以上は「タバコをやめたい」「減らしたい」と思っています。それなのになぜできないのか、その仕組みがいろいろな科学研究からわかってきました。それはあまりにも巧妙なニコチンのトリックによるものだったのです。詳しくお知りになりたい方は、当院外来でも販売している「リセット禁煙のすすめ」(磯村毅 著 500円 CDもあります)をお読みになることをおすすめします。この仕組みがわかると我慢いらすの卒煙ができます。

さて、禁煙しようと思っても最初に悩まされるのがニコチンの離脱症状(禁断症状)です。なんともいえない不快感なのですが、これ自体はたいしたものではありませんし、数日で消えてしまいます。ただし、これは生理的欲求であって、「のどが渴いた」「お腹がすいた」といった脳からの警報と同様のもの。生存を脅かされているかのように勘違いしてしまいます。意志の力に頼って禁煙しても失敗してしまうのはこのためです。

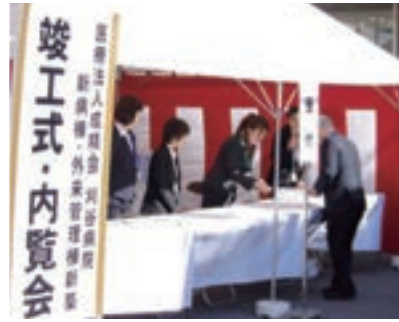
離脱症状を軽くして楽に卒煙するには、ニコチンパッチやバレニクリン(チャンピックス)といった薬が役に立ちます。ニコチンパッチは貼り薬で、ゆっくりニコチンを体に入れることで離脱症状が起きないようにしながら、徐々にニコチン量が少ないパッチに変えていきます。バレニクリンは飲み薬で、最初の1週間はタバコを吸ってもよいため、始めやすいと思います。離脱症状が起きにくく、タバコを吸ってもスカスカしてうまく感じないので、自然にタバコをやめることができます。

ここでご注意。何ヶ月もやめていたのに1本吸ってしまったために元の喫煙者に戻ってしまう人がとても多いのです。他の依存症と同じように「1本だけなら」は厳禁です。それから、軽いタバコに代えたり、本数を減らしたりしても効果がないことがわかっています。それどころか、有害物質をもっと多く吸い込んでしまう可能性があります。

ニコチン依存症の正体は、ニコチンにだまされた脳の誤った思い込みに過ぎません。タバコをやめて失うものは何もありません。きっぱりタバコにさよならしてみんなが喜ぶハッピーライフを送ってください。

<竣工式、内覧会を終えて>

平成24年11月10日(土)刈谷病院
新病棟・外来管理棟新築竣工式並び
に内覧会の当日を無事迎えることが
できました。工期が一週間ほど延び
た事もあり、前日まで備品搬入と建築
工事の最終仕上げに追われ、病院職
員を始め多くの工事関係者は夜遅く
まで連日奮闘し作業を行いました。



新築建築プロジェクトが平成22年4月に立ち上がり、約2年半大変多くの人に関わり様々な知恵と工夫さらには強い思いがぎゅぎゅつまった新棟が無事完成した事は、喜びもひとしおで連日の疲れもいつの間にか消えていました。朝7時頃真新しい建物に入るとすでに多くの人々が式典の準備に追われ、汚さないよう、傷をつけないよう慎重に作業を進めていました。正面玄関1階の吹き抜けロビーにて午前10時より神事が行われ、引き続き午前11時からは刈谷市長を始め多くの来賓及び関係者出席のもと竣工式が行われ、3名の来賓の方より過分なる祝辞を賜り新棟がスタートしました。午後1時からは内覧会となり各医療機関及び福祉機関を始め日頃お世話になっている様々な関係者の方々が見学にられ、約400名の参加を頂きました。外来診察室、待合、病棟等刈谷病院の新たな機能や取り組みを見て頂き、多くの方から激励やお祝いの言葉を頂きました。中でも「大変勉強になりました」という言葉を頂いた時は、建築プロジェクトで時間をかけ議論して形になった建物が、色々な見方で理解いただけたのではないかと大変うれしく思いました。

竣工式、内覧会を実施するにあたり、2カ月前より実行委員が中心となり準備を進め、日々業務が忙しい中取り組んで頂きました6名の委員と、また当日は67名の職員が式典にスタッフとして関わって頂き無事に終了できたことに大変感謝しております。

刈谷病院新病棟・外来管理棟はまだスタートしたばかりです。これからこの新しい建物に優しい魂を入れて、利用していただく患者様及びご家族の方々にとって満足していただける空間となる事を願う次第です。

(刈谷病院 事務長 岡 秀宜)

カリヤ病院物語 第13回



作園: Qちゃん

注: このマンガはフィクションです。



編集後記

新しい年になり皆さんは今年の目標を立てましたか?

そういう私は、目標を立てていません。スイマセン・・・

去年1年を振り返り、ただ何となく1年が過ぎてしまったような、何かもったいないような気持ちになりました。なので、今年は目標を立て少しでも充実した1年だったと思えるようにしたいと思います。

ハーモネットの今年の目標は、より多くの情報を地域の皆さんに発信し、愛読していただくことです。今年もよろしくお祈りします。

(広報委員会 内藤 将治)

カンタン vol.13 お手軽! 簡単レシピ



貝だくさんのスパゲッティが鍋1つでできる
簡単スープスパ。
あっという間にイタリアン献立完成!

カロリー
控えめ!
カロリー-571Kcal
(1人分)

野菜を
食べよう

クリームシチュースパゲッティ



材料 (1人分)

- ・スパゲティ.....90g
- ・ホールコーン缶.....1/2カップ
- ・じゃが芋.....1/4個
- ・牛乳.....1/2カップ
- ・玉ねぎ・ピーマン...各1/4個
- ・クリームシチューの素...45g
- ・にんじん.....1/4本
- ・パセリのみじん切り...適量
- ・しめじ.....1/8パック
- ・油.....適量
- ・ポークウィンナー.....2本

☆スパゲティのゆで汁をそっくりそのまま使い、シチューの素を使うという、手間なし献立です。寒い冬に家族みんなでおいしく食べる事ができますよ!

作り方

- ①じゃが芋、にんじん、玉ねぎ、ピーマンは1cmの大きさに切る。しめじは小房に分ける。
- ②鍋に、油を熱し、野菜とウィンナー・コーンを入れ、炒める。鍋より取り出す。
- ③②の鍋に水(300mlくらい)を入れ、中火にかける。スパゲティを半分折って入れる。
- ④スパゲティが8分通り火が入ったところで、②を入れ、牛乳、シチューの素を加え、トロミがついたところで火を止める。
- ⑤お皿にもり、みじん切りパセリをかける。

ワンポイント

今回は、ポークウィンナーを使いましたが、あさりの水煮缶、鶏肉、豚肉、シーフードMIXなどへ代えると違った味が楽しめます。あれば、生クリームも加えるとよりコクが高まります。また、生野菜サラダなどを添えればより栄養バランスのとれた食事になりますよ。 管理栄養士 早川 幸子

患者さんの権利

- 人間としての尊厳が認められる権利
- 平等に医療を受けられる権利
- 十分な説明を受け、知る権利

- 医療を選択し、自己決定する権利
- 治療スタッフを知る権利
- 個人情報の秘密が厳守される権利

患者さんの責任

- 治療上のルールを守り、治療に参加する責任
- 治療上で必要な情報を提供する責任
- 医療費を支払う責任

編集・発行



神経科・精神科
医療法人 成精会

刈谷病院

〒448-0851 愛知県刈谷市神田町2-30 TEL(0566)21-3511 FAX(0566)21-3536
http://www.kariya-hp.or.jp 携帯HP http://www.kariya-hp.or.jp/i/

●JR東海道線刈谷駅南口下車 徒歩10分 ●名鉄三河線刈谷駅南口下車 徒歩10分

